

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

こいの1さいじクラス便り

令和5年6月20日

文責：山下 香夏美

雨の日が多くなる季節になってきました。晴れの日には散歩に出掛けますが、雨の日が続くと室内遊びが増えます。外に出られない日でもできるだけ遊びが止まらないよう、子ども達が手持ち無沙汰にならないように、ままごとやブロック遊びなど座って行う活動とトランポリンや平均台など体を動かす遊びを取り入れていきたいと思います。室内でゆっくりしたい子どももいますので、子どもの反応を見てみんなに合った遊びを実施していきたいと思います。

お話楽しい！～聞いて！聞いて！～

進級してから2カ月がたち、子ども達と会話していく中でどんどんお話が上手になってきているなど感じました。こちらの話した意味を理解して返答してくれたり「これを取ってほしい」などのお願い事をしてくれたりと自分から気持ちを発してくれるようになり成長を感じています。最近では、お友達の名前を呼んで一緒に遊んだりお休みの子どもの名前を覚えてくれたりしています。また、私の顔を見て「み！せんしえ！」と言ってくれた時の喜びは今後忘れることはないと感じました。まだまだ、自分の気持ちをはっきりと伝えることは難しく相手にうまく伝わらず言い合いや取り合いなどに繋がることも少なくないですがその際に、保育者が「貸してって言うてみたら？」と声掛けをすると相手のところまで行き、「かって！」と伝えることが出来その後は、仲よく遊んでいる姿を見ることも増えてきました。少しずつではありますが、自分のやって欲しい事・自分のやりたい事を保育者に伝えられるようになってきている姿に子どもの成長は、早いなど実感しております。

今後も、子どもの会話を楽しみ子ども達の言葉に寄り添いながら保育していきたいと思っています。



☆お願い☆

暑くなり始め、外遊びなどで汗をかいたり水遊び・泥遊びをしたりするので着替えを少し多めに入れてもらえると助かります。ご協力よろしくお願ひします。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵

解決責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-5473-5866)